

キャリアワークショップ・懇談会 ※全て品川キャンパスにて開催

開催日	ワークショップテーマ	懇談会	
4月25日	博士のキャリアデザイン	緑茶と和菓子の会	終了しました
6月26日	博士のハローワーク	英国式紅茶とスコーンの会	終了しました
9月25日	博士の自己ブランディング	ベルギーワッフルとチョコの会	終了しました
11月29日	こんな博士なら即採用! (予定)	ハム・チーズ&ワインの会	
3月1日	博士が見た企業の世界 (予定)	アメリカン・ドーナツの会	

スキルアップセミナー

開催日		テーマ	
品川	越中島		
5月22日	6月14日	インターンシップ活用講座 『何を学べる? どう貢献する?』	終了しました
7月12日	7月13日	ビジネス・コミュニケーション入門講座 『ハウレンソウはもう古い!?』	終了しました
10月19日	—	企業分析入門講座『何を見る? どう選ぶ?』	終了しました
3月7日	—	面接対策入門講座『面接官の視点を学ぶ』	

インターンシップ 再公募中

- ◎対象者: ポストドクター
- ◎対象人数: 1名
- ◎応募締切: 12月21日(金) 15:00

- ※応募は随時受付中です。
- ※公募要項・応募書類はホームページからダウンロードできます。
- ※募集人員に達した時点で応募を締切る場合がございます。ご了承ください。
- ※ご不明な点や、不安なことがありましたら、お気軽に下記の観測・調査等キャリア開発室までお問い合わせください。
- ※現在、博士後期課程の3名がインターンシップに参加しています。活動・活躍の様子や事前インタビューをホームページにて紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

第4回 R-MaSTスキルアップセミナー
面接対策入門講座
『面接官の視点を学ぶ』

3月7日(木)
16:20~17:50
品川キャンパス
白鷹館1階 会議室

講師: 小松 俊明
観測・調査等キャリア開発室 / 特任教授

面接官の視点を学びます。企業の採用枠をGetしましょう!
博士後期課程の学生さんは、単位認定の対象となるセミナーです。参加をお待ちしています。

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7
03-5463-0575 (TEL)
career@m.kaiyodai.ac.jp
http://www.kaiyodaicareer.com

こんな博士なら 即採用!

〈第一部〉では、企業の経営者・役員の方々をお招きし、求める博士人材についてご講演いただきます。
〈第二部〉では、本学在籍のポスドク、博士後期課程の学生が、みなさんの前で、自分をプレゼンします。

どんな博士が必要とされているのでしょうか? ご来場のみなさん、一緒に見識を広げましょう!

<本日のタイムテーブル>

15:30 開会挨拶 竹内俊郎 (室長/海洋科学技術研究科 教授)

司会: 小松俊明 (特任教授)

第一部 講演 「こんな博士なら即採用」

15:35 高尾宏一氏 (株式会社マリン・ワーク・ジャパン/取締役)

15:55 細田昌広氏 (いであ株式会社/取締役)

16:15 和田千弘氏 (カート・サーモン・ユーエス・インク
日本支社/代表)

第二部 プレゼンテーション 「博士の自己PR」

16:35 鈴木 太郎氏 (東京海洋大学 博士研究員)

16:45 石田 健太氏 (東京海洋大学 海洋科学研究科 博士後期課程2年)

16:55 竹内 麻里奈氏 (横浜国立大学 国際社会科学部 博士課程後期2年)

17:05 佐藤 誠浩氏 (東京海洋大学 海洋科学研究科 博士後期課程1年)

17:15 事業報告 松山優治 (特任教授)

17:20 閉会挨拶 神田穰太 (副室長/海洋科学部 副学部長)



ワークショップ終了後、ハム、チーズ&ワインの会の開催を予定しております。
※参加される方は受付までお知らせください (学生・PD無料, 一般1000円)



ご挨拶

本日は、ワークショップ「博士の自己ブランディング」にご参加くださり、ありがとうございます。本ワークショップは、平成23年11月にスタートしたポストドクター・インターンシップ推進事業（文部科学省科学技術人材育成費補助金）である『海洋関連人材キャリアパス開発プログラム』の一環として開催しています。平成24年度 第4回目となる今回は、企業の取締役、代表のお三方にいらしていただき、どんな博士なら即採用なのか、をテーマにお話いただく機会を設けさせていただきました。ご来場のみなさんもこの機会に、一緒に、どんな博士が必要とされているのかについて、見識を深めましょう。

『海洋関連人材キャリアパス開発プログラム』は、海洋関連産業界をはじめ、多様な産業分野の発展に繋がる博士人材の育成を目指します。

今後ともよろしく願い申し上げます。

観測・調査等キャリア開発室
室長 竹内 俊郎



ご講演者&発表者のご紹介

ご講演

高尾 宏一氏（株式会社 マリン・ワーク・ジャパン 取締役）

観測技術員という職業についてご存じの方はそう多くは無いと思います。研究者ではないし単なるオペレータとも違う。研究者ではないけれど研究者っぽい、そんな仕事をしている会社をご紹介します。

専門性の強い職場なので修士が多いですが、20名程の博士もみんなと一緒に汗を流しています。専門性が強いと言ってもそれだけで一人前の観測技術員となれるわけではありません。そこに求められるのは研究者より厳しい条件かも知れません。「こんな博士なら即採用」のヒントになれば。



ご講演

細田 昌広氏（いであ株式会社 代表取締役）



現在、民間企業は過当競争と言っても過言でないぐらい、かつてない競争にさらされています。公共事業の予算はH10年度の14.9兆円をピークとしてH23年度は7.8兆円と約1/2となっていました。

このような時代を乗り切るために当社のようなコンサルタント会社にとっては優秀な人材を集めることは非常に重要なことで、社を挙げて募集方法を検討しているところです。

本日は当社の業務概要を説明し、当社が求める人材について簡単にお話したいと思います。皆様の今後の参考になれば幸いです。

ご講演

和田 千弘氏（カート・サーモン・ユーエス・インク 日本支社 日本代表）



当社はグローバルな経営・戦略コンサルティング会社ですので、あらゆるグローバル企業、日本企業をクライアントの活動、変化、革新、改善をもたらすことが仕事です。そこでは、問題点をとことん掘り下げるという研究者に似た側面もある一方で、ビジネスワールドゆえの、大勢の人間をなんとかして動かしていくことができなければ、現実的には何も生まれません。

私からは、そうした観点も踏まえて、博士人材の皆さんがビジネスワールドの「プロフェッショナル」として生きていくために必要となるマインドセットと、努力して獲得していくべきスキルセットについて、お話できればと思います。

発表者

鈴木 太郎氏（東京海洋大学 博士研究員）



2003年 早稲田大学 理工学部（機械工学科）入学
2007年 早稲田大学 博士前期課程 入学
2009年 早稲田大学 博士後期課程 入学
2012年 早稲田大学 博士（工学）取得
現在、日本学術振興会（学振）のポストドクター（PD）として、東京海洋大学 久保信明准教授「情報通信工学研究室」に所属。

石田 健太氏（東京海洋大学 海洋科学研究科 博士後期課程2年在籍）



2005年 東京理科大学 工学部（第二部経営工学科）入学
2009年 東京海洋大学 博士前期課程 入学
2011年 東京海洋大学 博士後期課程 入学
現在、東京海洋大学博士後期課程2年 濱田奈保子教授研究室に所属。

竹内 麻里奈氏（横浜国立大学 国際社会科学部 博士課程後期2年在籍）



2004年 早稲田大学 法学部 入学
2008年 横浜国立大学 博士課程前期課程入学
2010年 横浜国立大学 博士課程後期課程入学
現在、横浜国立大学 国際社会科学部 国際開発専攻 博士課程後期2年在籍。

佐藤 誠浩氏（東京海洋大学 海洋科学研究科 博士後期課程1年在籍）



2006年 東京海洋大学 海洋科学部（海洋環境学科）入学
2010年 東京海洋大学 博士前期課程入学
2012年 東京海洋大学 博士後期課程入学
現在、東京海洋大学博士後期課程1年 大学院海洋科学技術研究所 応用環境システム学専攻 戸田勝善准教授「システム創成学研究室」に所属。